

令和4年度おかやまフォーベルネット総会・研修会を開催しました

6月24日に法水と山陽牧場、川崎牧場にて、総会・研修会を開催しました。

(1) 関係機関からの情報提供

県畜産課からは、家保や県民局の業務について紹介いただきました。

農林中央金庫岡山支店からは、物価高騰などに係るセーフティネット資金(公庫の資金ですが、農林中金でも取り扱い)や事業継承セミナーについて説明いただきました。



(2) 「私たちの牧場を紹介します」コーナー



・本行彩花氏(肉用牛): 現在吉備中央町で育成牛含む母牛25頭、子牛17頭を飼育しているほか、総社で桃、吉備中央でブドウにも取り組んでいる。毎月子牛を2頭以上出荷できるよう母牛を24頭以上に増頭してきたので、今後は、牧草の自給や一貫経営を目指している。また、ジャージーとホルスタインのF1牛がおり、ご当地ソフトクリームにも挑戦してみたい、とのことでした。

・影山真美氏(肉用牛): もとは酪農家で、3年前ほど前から和牛繁殖に転換した経営。夫は外に働きに出ており、休日に和牛を手伝ってもらう。繁殖管理にファームノートを使ってみたいが頭数が少ないので検討中。10年後くらいにはお肉と無農薬野菜を使ったお店ができれば、とのことでした。



(3) 牧場視察研修

川崎牧場と山陽牧場の視察研修を行いました。両農場とも広大な土地での放牧経営で、搾乳作業や繁殖管理、草地管理など活発な質疑応答がなされました。

